◆ 注意記号について

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、 使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、 または、物的損害のみの発生が想定される 場合を表しています。

◆ 絵記号について

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。



ー安全にかつ正しく施工していただく為にも、 以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。 ー

 \bigcirc

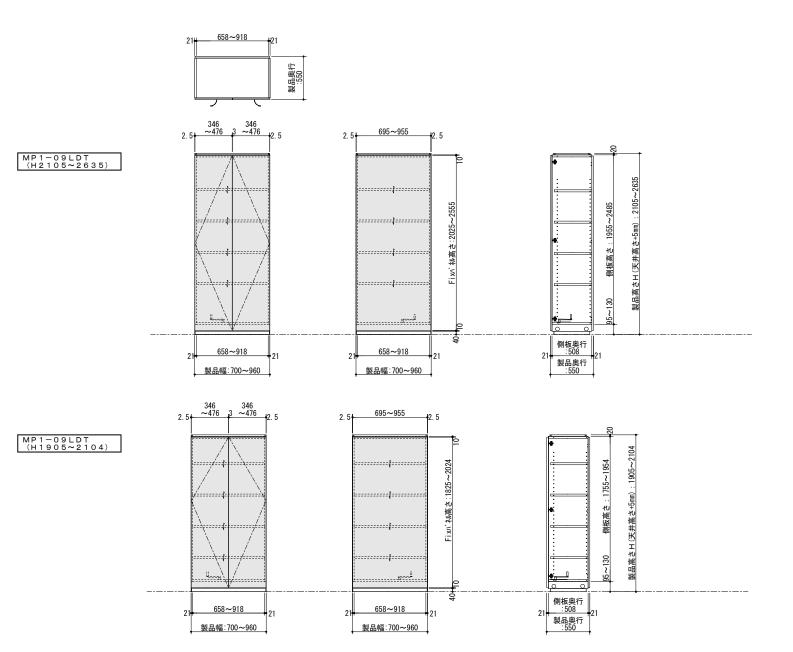
キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、 のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。

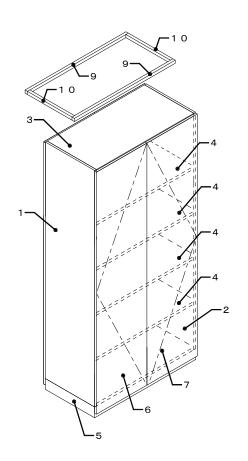
 $\widetilde{\bigcirc}$

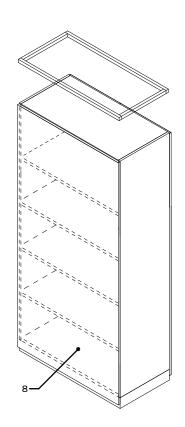
万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。 長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

◆はじめに

まず、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強桟位置が指定の位置にあるか確認して下さい。 その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。 組立ててからの部材の交換は、お受けできない場合があります。







<部材表> ※Mi=H1905~2104 Hi=H2105~2635

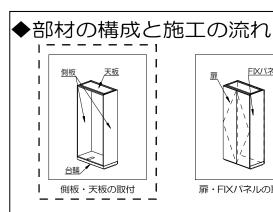
	数量	<u></u> サイズ	
	部材名	Мi	Ηi
1	左側板T	1	1
2	右側板T	1	1
3	天板T	1	1
4	可動棚S(ア)	4	4
5	台輪セット O9T	1	1

	部材名 数 量	サイズ	
		Мi	Ηi
6	左扉T	1	1
7	右扉T	1	1
8	FIXパネルLDT	1	1
9	天井スペーサー	2	2
10	天井スペーサー(423)	2	2

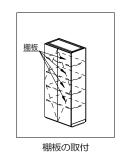
<付属部品>

品名		数量	サー	イズ
		サイズ\\	Мi	Ηi
プッシュオープン扉用 スライド丁番		_	6	6
プッシュオープン扉用 スライド丁番用座金		_	6	6
プッシュオープン扉用 スライド丁番取付けビス		φ3. 5×16	12	12
天板×側板連結シャフト		_	4	4
地板×側板連結シャフト			4	4
FIXパネル連結金具D (側板側)	\$a	_	6	6
F I Xパネル連結金具D (パネル側)	ð	_	6	6

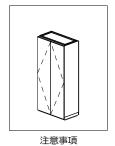
品名		数 量	サー	イズ
		サイズ\\	Мi	Ηi
連結金具取付けビス		φ6×14	24	24
プッシュラッチ		1	2	2
プッシュラッチ取付けビス		φ3. 5×16	8	8
耐震ロック本体			2	2
耐震ロック受け			2	2
耐震ロック固定ビス		φ3. 5×16	8	8
ウォール可動棚用シャフト		`	16	16
連結キャップ	1	_	8	8



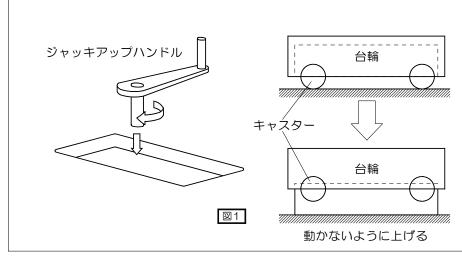








1-1 側板・天板の取付

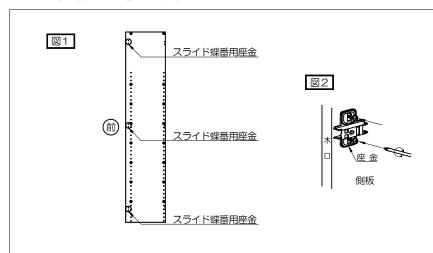


台輪セットが組み立て中に 動いてしまわないように、 ジャッキアップハンドルを 右に回して本体を上げて下さい。(図1)



上げすぎると天板を 取り付けにくくなる 場合がありますので ご注意ください。

1-2 側板・天板の取付



・側板の小孔に座金を奥までしっかり差し込み、 ビス止めして下さい。(図1、図2)



※座金の矢印の刻印を 側板の木口に向けて取 付けて下さい。

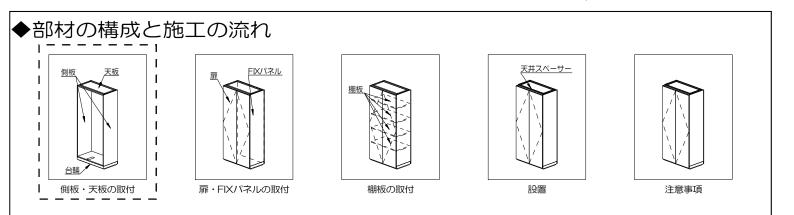


関連金物

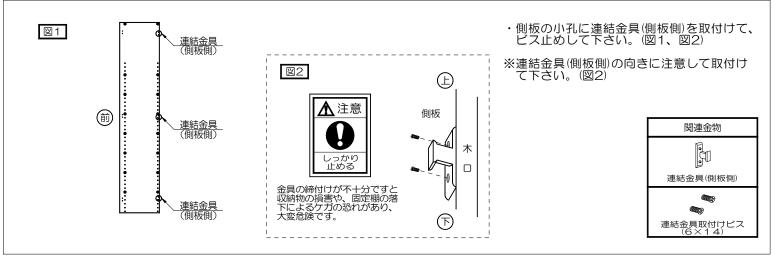
シャフト

1-3 側板・天板の取付

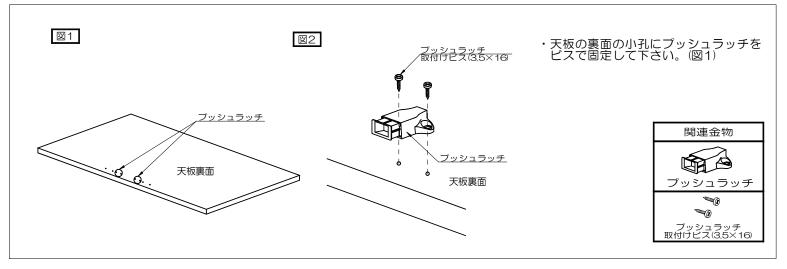




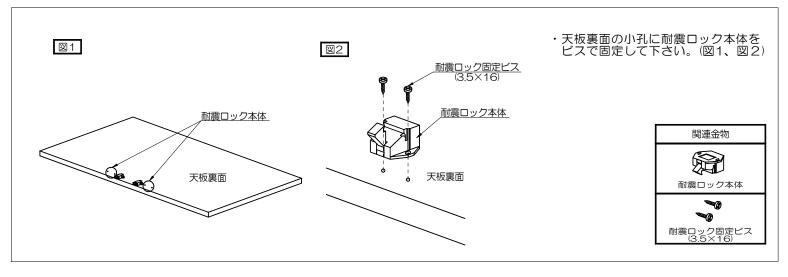
1-4 側板・天板の取付



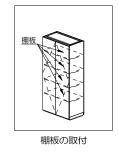
1-5 側板・天板の取付



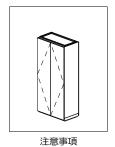
1-6 側板・天板の取付



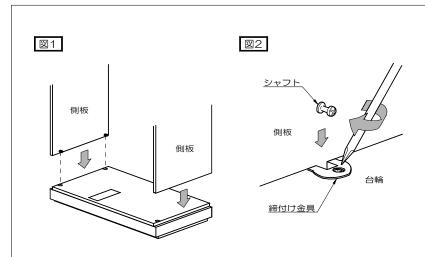
部材の構成と施工の流れ FIXパネル I 側板・天板の取付 扉・FIXパネルの取付







1-7 側板・天板の取付



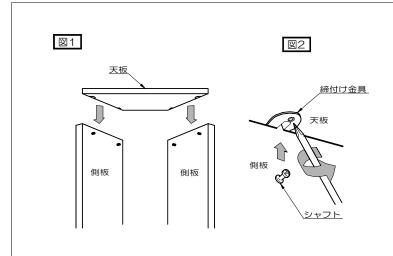
- 側板に取付けたシャフトを台輪とカウンターにはめ込み、締付け金具を締め付け固定して下さい。(図1・図2)
- ※ドライバーは締付け金具に対して斜めにして奥まで差し込んで下さい。



金具の締付けが不十分ですと 収納物の損害や、固定棚の落 下によるケガの恐れがあり、 大変危険です。



1-8 側板・天板の取付



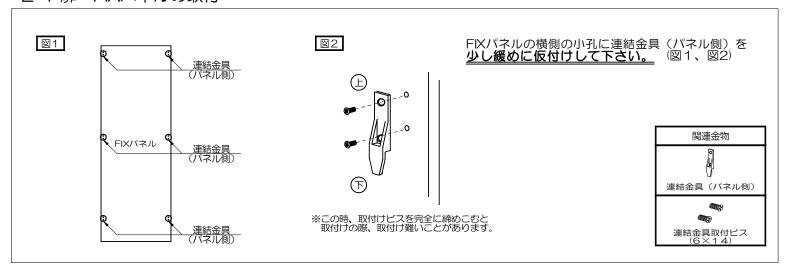
- 側板の上部に取付けたシャフトに天板をはめ込み、 + ドライバーで締付け金具を締付け固定して下さい。(図1、図2)
 - ※ドライバーは締付け金具に対して斜めに差し込んで下さい。



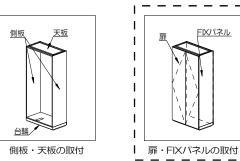
金具の締付けが不十分です と収納物の損害や、固定棚の 落下によるケガの恐れがあ り、大変危険です。

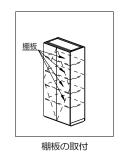


2-1 扉・FIXパネルの取付

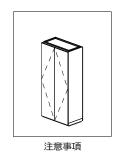


▶部材の構成と施工の流れ

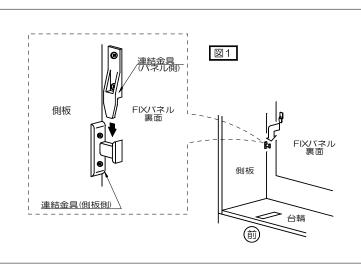








2-2 扉・FIXパネルの取付

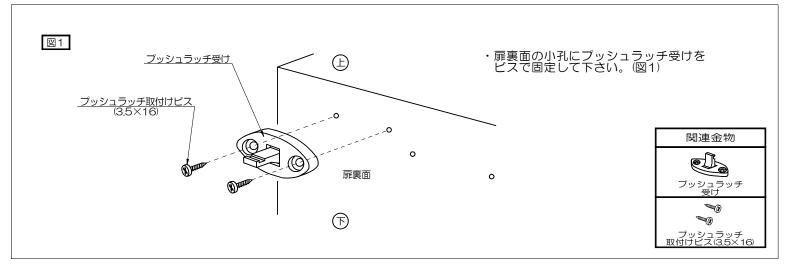


- 側板に取付けた連結金具に、上方向から差し込む状態で FIXパネルを取付けて下さい。(図1)
- ・本体の水平と垂直を確認して、仮付けした連結金具(パネル側)の取付けビスを締付けて下さい。

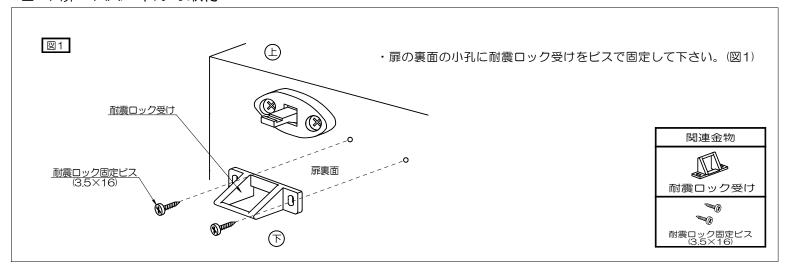


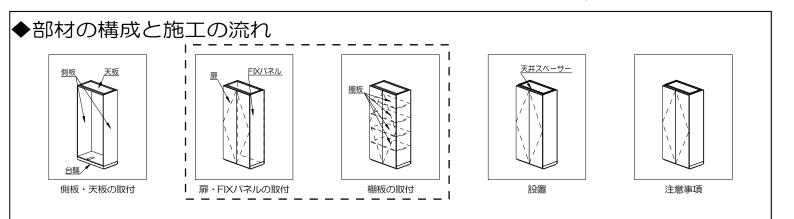
本締めの締付けが不十分です と収納物の損害や、固定棚の 落下によるケガの恐れがあり、 大変危険です。

2-3 扉・FIXパネルの取付

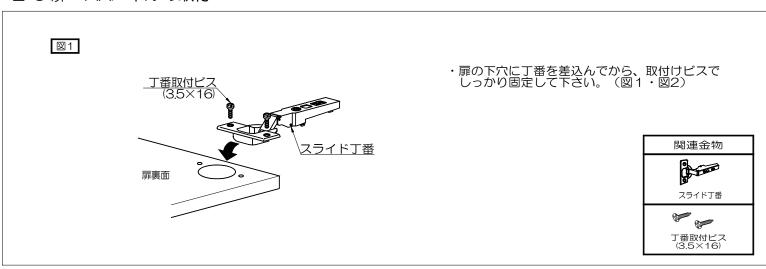


2-4 扉・FIXパネルの取付

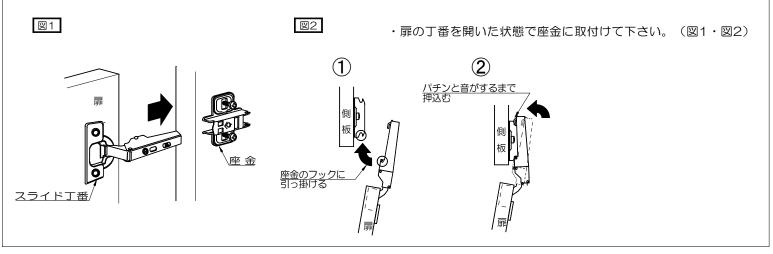


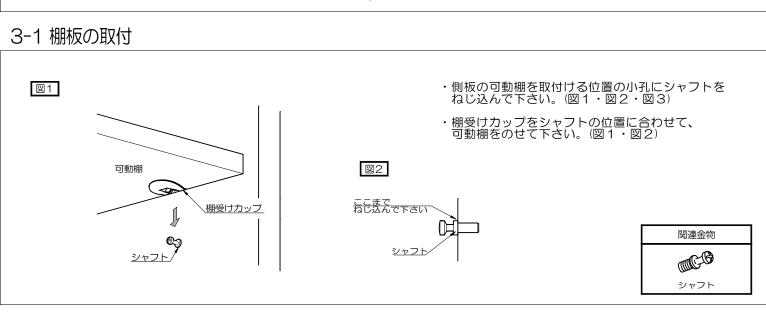


2-5 扉・FIXパネルの取付



2-6 扉・FIXパネルの取付





▶部材の構成と施工の流れ



側板・天板の取付

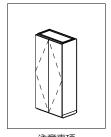


扉・FIXパネルの取付



棚板の取付



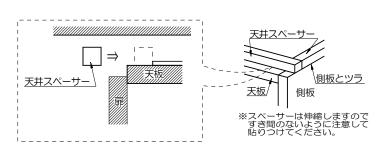


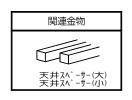
注意事項

4-1 設置



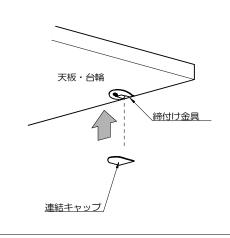
本体をジャッキアップする前に天井と天板との すき間に天井スペーサーを取付けてください。(図1)





4-2 設置

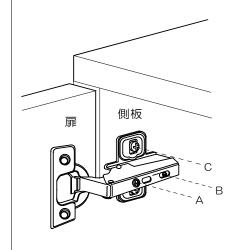


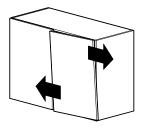


・天板と台輪の締付け金具に連結キャップをはめ込んで下さい。(図1)

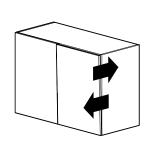


4-3 設置

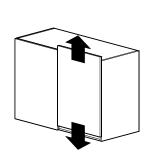




丁番のAネジを回すことで <u>扉の左右のズレを調整出来ます</u>



丁番のBネジをゆるめて扉を動かす ことで扉の前後のズレを調整出来ます。 調整後は必ずネジを締めて下さい。



丁番のCネジをゆるめて扉を動かす ことで扉の上下のズレを調整出来ます。 調整後は必ずネジを締めて下さい。

▶部材の構成と施工の流れ







扉・FIXパネルの取付



棚板の取付



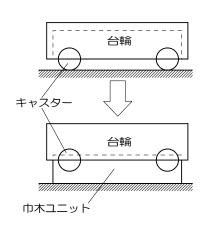
ĺ 注意事項

5-1 注意事項

※仮設時の注意事項

本体を組み立て後に、仮設置する場合は、キャスターではなく、巾木ユニットで固定してください。

キャスターのまま放置すると、キャスター痕が床に付いたり、地震の際に動いたりする恐れがあります。



住宅部品表示ガイドラインによる表示

$F \Leftrightarrow \Leftrightarrow \Leftrightarrow \Leftrightarrow$

お買い上げいただいた商品は受注生 産品です。 製造年月日は別添のインフォメーシ ョンシートに記載されています。

■構成材料<内装仕上部分/下地部分>

ホルムアルデヒド 発散建築材料	発散区分
MDF	F☆☆☆☆
パーティクルボード	F☆☆☆☆
集成材	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆
接着剤	F☆☆☆☆

お問い合わせ・ご注文、詳しい資料の請求はこちらまで



アクシス株式会社 大阪本社・ショールーム

〒550-0015 大阪市西区南堀江2丁目13番26号 TEL 06-6536-2030 FAX 06-4391-7102 E-mail order@ce-fit.com

0120-348-225 (フリーダイヤル)

9:00~18:00 (休) 土・日・祭

ホームページ

http://www.ce-fit.com

または セフィット